

毎週日曜発行
2023 8/20

こども新聞
週刊

がほピヨンブラス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



石巻・河北地区の魅力は？

ニュース



こども記者が取材

して考えたよ。

(8面に関連記事)

石巻市河北地区にはどんな魅力があるかな？
同市大谷地小5年の千葉竜雅さん(10)と永沼好将さん(10)がこども記者として、交流施設「川の上 百俵館」と道の駅「上品の郷」を取材

「川の上 百俵館」はカフェ併設の私設図書館で、まちづくりに取り組む住民組織「石巻・川の上プロジェクト」が2015年に開設しました。旧大谷地農協の倉庫を改修した建物は、天井が高く広々。運営スタッフの高橋信子さん



百俵館の入り口に立つ千葉さん(中)と永沼さん



つながる空間「百俵館」

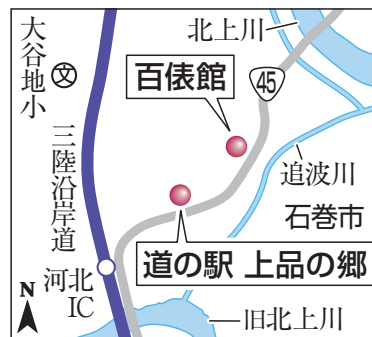
(76)が出迎えてくれました。

2人が、施設のできた理由を尋ねると、「東日本大震災後、近くに仮設住宅が建ちました。被災した方と地元住民が、ゆっくりお茶を飲みながらつながっていただけたらという思いがありました」。百俵館の名前は、教育の重要さを説く長岡藩の「米百俵」の精神に由来するそうです。

高橋さん(右)に由来などを取材する(左から)永沼さん、千葉さん
壁には全国から寄せられた約3000冊の本が並びます。永沼さんが「どんな人たちが訪れますか」と聞くと、「40〜50代が多い。小上がりがあって絵本もあるので、小さい子を連れのお母さんたちも。勉強しに来る中学生もいますよ」。



新型コロナウイルスの影響で、演奏会や講演会などのイベントは減り



自身、震災による津波に遭い、同市湊地区から移った高橋さん。「コーヒーも飲んだことがなかったのに、カフェを運営するなんて。大きな転機になりました」。人気メニューを聞いた千葉さんの問いには「私ができるお土産は、若い人もおいしいと食べてくれる」と嬉しそうでした。課題は知名度の低さ。2人は「友達を巻き込んで一生懸命考えます」と声を弾ませました。

今週の注目ニュース

◇21日(月) 女子大生の日

1913年、東北大の前身である東北帝大が、日本で初めて女性の入学を許可しました。合格者は20〜40代の師範学校の教員3人で、理学部に入学。それまでは旧制高校を卒業した男性だけに受験資格がありました。

今日の紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 こども記者

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ